



## 3学期始業式

# 始業式

まずは皆さんと新年のあいさつを交わしたいと思います。明けまして、おめでとうございます。13日間の冬休みは楽しく過ごせましたか。クリスマスや大みそか、元旦、初もうで、お年玉など、冬休みには楽しいことがたくさんありましたね。

また、大掃除やお正月の準備など、手伝うこともたくさんあったと思います。今、皆さんの顔を見て、きっと楽しい冬休みを過ごすことができたのだろうなど、安心していきます。また、代表の皆さんの発表からも、3学期に向けて張り切る気持ちが伝わってきました。

さて、2023年・令和5年がスタートしました。昨年、令和4年には、冬のオリンピックやサッカーワールドカップなどのスポーツの大きなイベントがありました。また、プロ野球のロッテの佐々木朗希選手が28年ぶりに完全試合を達成したり、将棋の藤井聡太棋士が五つのタイトルを取ったりと若い人たちが活躍しました。では、今年、令和5年にはどんなことが待っているのでしょうか。スポーツの大きなイベントとしては、9月にフランスでラグビーのワールドカップが開催されます。その他にもいろいろなイベントが計画されていると思います。

そんな令和5年ですが、今年、令和5年は、この笠原小学校にとっても特別な1年です。皆さん知っていますか。それは、この笠原小学校が創立150周年を迎える1年だということです。創立150周年とは、笠原小ができてから、ちょうど150年目の年になることです。つまり、みんなの通う笠原小学校が150歳の誕生日を迎える年です。すごいですね。この笠原小学校は、明治6年、1873年に岡崎と三輪に二つの小学校が作られたところからスタートしました。そこから150年、分かっているだけで3,829人の人たちが笠原小学校を卒業しました。子どもたちの数も、今は148人ですが、多い時には648人もいたようです。いろいろな歴史を積み重ね、150年が経ちました。150年の記念として、先生方もお祝いのイベントを考えています。そこで、皆さんにお願いがあります。それは、皆さんにも笠原小の150歳をお祝いするアイデアを考えてほしいということです。何も大きなイベントを計画する必要はありません。毎日の生活の中でできるちょっとしたことでも、この笠原小のためになり、また、それを行う皆さんのためにもなるようなこと、笠原小がもっともっとよくなりそうなことを考えてもらえると嬉しいです。よろしくお願いします。

さあ、3学期のスタートです。6年生は卒業、そして中学校への、他の学年の皆さんは進級して一つ上の学年への最終段階です。3学期は49日、1年間で最も短い学期です。健康に気を付け、1日1日を大切に過ごしていけるといいですね。

これで校長先生のお話を終わります。

